

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			コメント					
			達成状況	達成状況	達成状況	達成状況	達成状況	
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特色を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特色である利用者等の在宅生活の継続と自身の機能的維持を要するため、事業独自の理念を掲げている	○				業務用マニュアル等関係資料に明記している	できている
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特性および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	○				事前研修を実施している。又、研修等に積極的に参加し、知識・技能を向上させている	理念に掲げている。その内容を十分に認識できている
	3	管理者は、専門技術(アセスメント、随時対応のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受けているか	○				法人内研修(研修計画、研修実施計画)や、外部研修(研修計画)を実施している	研修の計画も、職員が自ら進んで参加している
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置確保を計画的に、職員の能力が向上できるように育成している	○				一人ひとりに対して、研修を実施している	研修の計画も、職員が自ら進んで参加している
	5	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	○				職員(介護・看護)研修、研修を実施している	研修の計画も、職員が自ら進んで参加している
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者の状態に合ったサービス(契約・随時対応・相談)が行えるよう、人材を確保している	○				利用者の状態に合ったサービスが行えるよう、人材を確保している	随時対応の体制も確保している
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を随時適切に開催する等、意見の交換や、改善策(サービスの向上)の検討、改善策の提案など、サービスの提供の質に適切に反映させている	○				随時開催している	会議の開催も、職員が自ら進んで参加している
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状態に係る情報の随時更新・共有のための基盤整備	8	利用者等の状態について、(個人情報管理に配慮し)必要に応じて、関係機関等に迅速に共有できるように工夫されている	○				関係機関等に必要に応じて、個人情報を提供している	関係機関等に必要に応じて共有している
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急対応等のための、事業所においての身体的安全対策(防災対策、交通安全、災害時の対応策)を実施している	○				災害対策委員会による、災害時のマニュアルの作成も、今年度実施している	マニュアルの作成も、防災対策もできている
利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報(住所・連絡先)の取扱いについて、具体的な取扱い方針を定めており、管理者や職員において共有されている	○				取扱い方針はマニュアルに記述されている	個人情報の取扱いも、職員が自ら進んで参加している
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に対応した専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状態把握とアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目し、アセスメントが実施されている	○				利用者等の生活リズムに着目し、アセスメントを実施している	生活リズムに着目し、アセスメントを実施している
利用者等の心身の機能的維持回復や在宅生活の継続に軸を置いた「未来志向型」の計画の作成	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている	○				介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている
	13	利用者等の心身機能的維持回復の計画が作成されている	○				介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている
	14	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている	○				介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に行われている
(2) 利用者等の状態変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時以外で必要に応じて柔軟な対応と計画の見直し	15	計画上のサービス提供日時以外で必要に応じて柔軟な対応と計画の見直し	○				利用者等の状態変化に応じて、柔軟な対応と計画の見直しを行っている	利用者等の状態変化に応じて、柔軟な対応と計画の見直しを行っている
継続したモニタリングを通じた利用者等の状態変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	継続したモニタリングを通じた利用者等の状態変化の早期把握と、計画への適宜反映	○				継続したモニタリングを通じた利用者等の状態変化の早期把握と、計画への適宜反映を行っている	継続したモニタリングを通じた利用者等の状態変化の早期把握と、計画への適宜反映を行っている
(3) 介護職・看護職間の協働による一貫したサービスの提供								
介護職・看護職間の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	介護職・看護職間の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	○				介護職・看護職間の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供を行っている	介護職・看護職間の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供を行っている
看護職によるサービス提供に関する指導・助言	18	看護職によるサービス提供に関する指導・助言	○				看護職によるサービス提供に関する指導・助言を行っている	看護職によるサービス提供に関する指導・助言を行っている
(4) 利用者等との情報及び意見の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	○				利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供を行っている	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供を行っている
利用者等との目標及び計画の共有と、随時適切な情報の提供	20	利用者等との目標及び計画の共有と、随時適切な情報の提供	○				利用者等との目標及び計画の共有と、随時適切な情報の提供を行っている	利用者等との目標及び計画の共有と、随時適切な情報の提供を行っている
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実施								
利用者等の状態の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	利用者等の状態の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	○				利用者等の状態の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案を行っている	利用者等の状態の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案を行っている
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	○				定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供を行っている	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供を行っている
3. 質でも安心し暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の開催について、地域への積極的な情報発信及び提案	25	介護・医療連携推進会議の開催について、地域への積極的な情報発信及び提案	○				介護・医療連携推進会議の開催について、地域への積極的な情報発信及び提案を行っている	介護・医療連携推進会議の開催について、地域への積極的な情報発信及び提案を行っている
地域における正しい理解を促すための、積極的な広報活動が行われている	26	地域における正しい理解を促すための、積極的な広報活動が行われている	○				地域における正しい理解を促すための、積極的な広報活動を行っている	地域における正しい理解を促すための、積極的な広報活動を行っている
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	27	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	○				行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解を行っている	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解を行っている
サービス提供における、地域への参画	28	サービス提供における、地域への参画	○				サービス提供における、地域への参画を行っている	サービス提供における、地域への参画を行っている
III 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	29	サービス導入後の利用者の変化	○				サービス導入後の利用者の変化を行っている	サービス導入後の利用者の変化を行っている
在宅生活の継続に対する安心感	30	在宅生活の継続に対する安心感	○				在宅生活の継続に対する安心感を行っている	在宅生活の継続に対する安心感を行っている

※1 フォーマルサービス・介護保険制度などの法律・制度に基づいて行われる公的なサービス。インフォーマルサービス・家族、近隣、友人、民生委員、ボランティアなどの制度に基づかない援助。

※2 地域包括ケアシステム・介護が必要となるまで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることを見据え、医療や介護、介護予防、福祉サービスを合わせたさまざまな生活支援サービスが日常生活の中で適切に提供できるような地域での体制づくり。